

西毛広域幹線道路 (高崎安中工区) パイパス整備事業

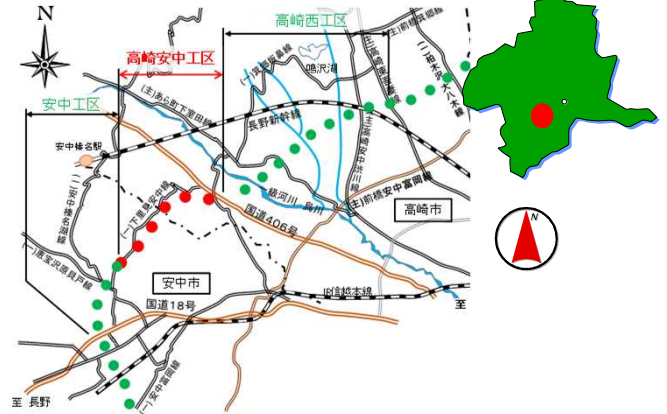
政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：高崎市下里見町 ～ 安中市下秋間
- 路線名：一般県道 下里見安中線
- 事業内容：バイパス整備 延長 3.83km 幅 10.5m
- 全体事業費：約103億円
- 事業期間：平成28年度～令和11年度（14年間）
- 緊急輸送道路：該当（第1次緊急輸送道路）
- 現在の交通量（H27）：4,918台/日（現道_自動車）
16人/12時間（現道_歩行者）
37台/12時間（現道_自転車）
- 計画交通量（R12）：3,200台/日（現道_自動車）
5,400台/日（バイパス_自動車）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

**バイパス道路
をつくります**

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・周辺の都市（前橋市・富岡市）へスムーズに行ける道路がほしい。（地元住民）
- ・生活道路の安全を確保してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
移動時間（富岡市～県庁）	約62分	約38分（24分短縮）
移動時間（高崎市箕郷町～安中市）	約32分	約18分（14分短縮）
岩井交差点（安中市）の渋滞長	約300m	0m（300m短縮）

実施前

◆通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、高崎・安中～富岡を結ぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障があります。



実施後

◆バイパス整備により高崎・安中～富岡エリア間の移動が円滑になり、災害時においても広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送などが可能になります。



事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和3年度は、用地買収や橋梁工事を発注しました。
令和4年度は、用地買収や埋蔵文化財調査を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了